

# セミナー・オープン型サウンディングを 開催します！

福島県内全域で公民連携の事業方式である「PPP/PFI」を推進するため、「ふくしまPPP/PFI地域プラットフォーム」では、地方公共団体が所有する土地や施設の活用方法について民間の事業者から広くアイデアや意見を求め、対話の機会とする「サウンディング」に焦点を当てた全2部制で開催します。

第1部では、数多くの先進事例を持つ講師より、サウンディングの始め方から案件形成までの知見をご教示いただくほか、来年度にサウンディングを実施予定の案件について、概要説明を行います。

第2部では、県内3つの案件を対象とした「オープン型サウンディング」を実施し、事業へのご提案を募集します。見学も可能となっておりますので、積極的なご参加をお待ちしております。

日  
時

2月19日(水)

13:30～17:00

場  
所

福島県庁西庁舎  
12F講堂

福島市杉妻町2番16号

## 第1部 セミナー 13:30～14:40

基調講演

地域プラットフォームにおけるサウンディングの勘どころ  
～かがわPPP/PFI地域プラットフォームの取組み～

百十四銀行 地域創生部地域創生グループ 上席調査役 大森 亮昌 様

事業説明

来年度以降の活動計画について  
福島県地域振興課

次回予定案件

身近な公園整備を考える  
郡山市公園緑地課

## 第2部 サウンディング 14:50～17:00

対話案件

- 1 鏡石町 鳥見山公園民間活力導入
- 2 福島市 旧青木小学校
- 3 福島市 矢剣町95番公有地利活用事業



参加を希望される場合は、上記2次元コード又は県HPのリンクからお申込みをお願いします。  
サウンディングでの対話について、各案件5社までの参加とさせていただきます。(先着順)  
セミナーと合わせて、サウンディングも見学が可能となっております。

申込期限 対話：2月12日(水) 聴講・見学：2月17日(月)正午

サウンディング案件の詳細



# 案件1：鏡石町鳥見山公園民間活力導入

<b>担当課</b>	鏡石町都市建設課
<b>所在地</b>	鏡石町緑町199・217 
<b>面積</b>	18.1ha
<b>事業分野</b>	総合公園
<b>仕様</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広場等：芝生広場、遊歩道（約1.9Km）、鑑賞池等</li> <li>・駐車場：555台</li> <li>・トイレ：屋外3ヶ所、屋内3ヶ所</li> <li>・遊具等：中型複合遊具、シーソー、ブランコ、クワクライマー、健康遊具</li> <li>・体育施設：陸上競技場、多目的広場（人工芝）、町民プール「すいすい」、体育館、テニスコート、野球場</li> </ul> ※体育施設年間利用者数約15万人 
<b>事業概要</b>	<p>【目的・背景】</p> <p>鳥見山公園において、Park-PFI等により民間活力を導入して、公園管理者の財政負担を軽減しつつ、公園内施設の利便性向上や利用者向けサービスを充実させることを目的としています。</p> <p>サウンディングでは、民間事業者の方から意見やアイデアを幅広く伺うことで、民間活力導入検討への参考とさせていただきます。</p> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公園内及び近隣に飲食施設が無い場合、公園の滞在時間が短く、利用者からの要望も多い</li> <li>・体育施設（町民プール・体育館等）、トイレ等の経年劣化が目立つ</li> <li>・公園内の芝や草花の管理、樹木の剪定等の通常管理費用が増加している</li> </ul>
<b>民間事業者に聞きたいこと</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間事業者から見た鳥見山公園の評価</li> <li>・民間活力導入についての可能性の有無</li> <li>・どのようなことができるか等の自由意見</li> </ul>



案件3：福島市矢剣町95番公有地利活用事業

担当課	福島市財産マネジメント推進課
所在地	福島市矢剣町95番
面積	3882.86㎡（土地全体）
事業分野	旧市営住宅跡地
仕様	<p>1 地目 宅地                  2 用途 第1種住居地域                      ① 建蔽率60% ② 容積率200% ③ 準防火地域                  3 残存する住宅 7棟                  4 その他の情報</p> <p>① 交通                  ・最寄りのバス停まで約500m                  ・福島駅西口まで約1km</p> <p>② 周辺の商業施設                  ・ダイユーエイトMAXまで約1.5km                  ・ヨークタウン野田町まで約1.9km</p> <p style="text-align: center;">全景 <span style="float: right;">利活用を希望する範囲</span></p> 
事業概要	<p>【目的・背景】</p> <p>1 目的                  更地となっている土地の一部（約1,540㎡）の有効活用を図りたい。</p> <p>2 背景                  老朽化等により家屋の解体が進み、現在は敷地の半分以上が更地の状況になってしまった。</p> <p>【課題】                  利活用が可能な敷地面積の制限に加え、周辺住宅の接道や排水路の確保などの課題も見受けられるため、利活用方法が限定されてしまう可能性がある。</p>
民間事業者 に 聞きたいこと	<p>1 民間事業者から見た福島市矢剣町95番に対する評価                  2 利活用を前提とした貸付又は売却の可能性                  3 民間事業者と連携する場合に市が考えるべき事項及び課題</p>

# ふくしまPPP/PFI地域プラットフォームとは

福島県内で官民連携事業に携わる産官学金の団体を対象とし、参加団体が広く連携しながらPPP/PFI手法を取り入れた案件形成を促進する目的で、以下のような取り組みを実施します。



## セミナー・勉強会

官民各分野の講師を招待し、PPP/PFIの知識やノウハウを学ぶ機会をつくれます。



## 情報展開

国や関係団体から得られたPPP/PFIに関する情報を参加団体へ展開します。



## 官民対話（サウンディング）

自治体が検討中の案件を周知し、民間から意見を伺う機会を設けます。



## ネットワーキング

参加団体間で意見交換の場を設け、事業につながるネットワークを構築します。

本プラットフォームは、既に500ほどの団体が登録している「ふくしまSDGs推進プラットフォーム」の「分科会」として立ち上げ、既存プラットフォームのスケールメリットを活かしながら効果的に取り組みを進めます。



## ふくしまSDGs推進プラットフォームとは

福島県で活躍する様々な団体の連携・協働の機会を創出し、豊かな県づくりを推進するための活動の場です。

プラットフォームでは県全域におけるSDGsの取組の一層の向上を図り、SDGsを通じた本県の課題解決に向けた広がり活性化を促進するため、会員相互の情報発信・交換、フォーラムや分科会の開催などを行っています。SDGsに関心のある団体であれば、県内外を問わず入会可能です。

## 入会方法

「ふくしまPPP/PFI地域プラットフォーム」への入会に当たり、以下の2つの手続きが必要となります。

1 ふくしまSDGs推進プラットフォームへの  
会員登録

2 ふくしまPPP/PFI地域プラットフォームへの  
入会申請

### 1 ふくしまSDGs推進プラットフォームへ会員登録

URL又は二次元コードより公式HPへアクセスし、手順のとおり申込みをお願いします。  
既に登録済みの団体様は、次の手続きへお進みください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/sdgs-pf/entry.html>

〈ふくしまSDGs推進プラットフォームに関する問合せ〉

福島県復興・総合計画課 024-521-7109 f-sdgs-pf@pref.fukushima.lg.jp



### 2 ふくしまPPP/PFI地域プラットフォームへ入会申請

本紙最下段のふくしまPPP/PFI地域プラットフォームメールアドレスへ、以下の情報を記載した上で入会を希望する旨ご連絡ください。

①法人・団体名 ②担当者名 ③電話番号 ④メールアドレス

〈ふくしまPPP/PFI地域プラットフォームに関する問合せ〉

福島県地域振興課 024-521-7102 ppp-f@pref.fukushima.lg.jp